

2022 年 4 月 1 日発行

3月19日 市民活動応援☆きらきら基金第 14 回助成事業のご報告と御礼

3月6日に三重県の「まん延防止」が解除され、コロナ対策をしつつ、新たなつながりが生まれることを期待して、いなべ市の員弁コミュニティプラザにて、一堂に会して開催しました。

久しぶりに直接お会いすることができ、皆さんの笑顔を見ることができてとても幸せでした。

10時からの設営準備に20人以上が来ていただき、本番では82人の参加がありました。



今回は、団体助成のプレゼン、企業の社会貢献活動アピール、パートナー事業助成のプレゼン、高校生の地域貢献活動の報告といったものように盛りだくさんでしたが、スムーズに進行して、3時間を少しオーバーしただけで終了することができました。

オープニングセレモニーでは、当会の小笠原代表の挨拶の後、来賓として、いなべ市長、県NPO班の牧田班長からのお言葉をいただきました。

団体助成プレゼンでは、7 団体の発表があり、会場の皆さん熱心に聞いて、寄付投票の参考にしてくださいました。当日寄付は 73,100 円で、最初の原資 14万円の按分と合わせての助成額は次のとおりです。

なお、今回はコロナの影響で会場に来ることができなかった NPO 法人千姫は動画での発表となりました。

なないろのわ	35,100 円
子どもアドボカシーセンターMIE	29,500 円
絵手紙サークルいなべ百合の会	20,300 円
シェアリング桑名	33,900 円
つちっこの会	29,100 円
どんぐりの輪	38,300 円
NPO 法人千姫	26,700 円



企業の皆さまも 15 社からご参加・展示 いただきました。コロナ禍で出にくい中、本当にありがとうございました。そのうち、明治安田生命いなべ営業所、桑名商工会議所女性部には、事例発表をしていただきました。



パートナー事業では、3団体がパートナーの相手といっしょにプレゼンしていただき、1事業につき3万円の助成を受けていただきました。このまちでのこれらの事業に、少しでも応援となれば幸いです。

★のののはな交流会 春のお花見会

(NPO 法人障がい者支援の輪のののはな×パルーンアートの会)

★コラボ企画 コミュニティハウス縁×I'rie life (アイリーライフ)

★私たちがあなたを笑顔にする—あなたのためのゆる～い居場所

(トライアングルハーティー×ゆるサロ)



高校生の地域貢献活動への助成は、域内6校にご案内して2校(桑名北高校、桑名工業高校)が手を挙げて助成金 20,000 円受け取っていただきました。その活動報告をしてもらいました。また、くるくる募金も行い 2,400 円が集まり、折半して後日お渡しいたしました。



きらきら基金は「発表する成果に裏付けられた、自由な使い方」を掲げて助成しています。今回は昨年助成を受け取っていただいた 11 団体が報告してくださいました。直接会場で報告いただいた、コミュニティハウス縁、みらいへのいっぽ、三重パソコン要約筆記サークルことのは、シニアカレッジくわな 2021、(お母さんの会)あいうえお。また今回はコロナ禍ということもあり、おさんぼの会ててて、NPO 法人快生教学会、いなべ子育てネットワーク「いなこね」、ママの隠れ家かいじゅう日和、こじょあん、(特)くわな発達支援塾がビデオ動画での報告となりました。

今年度いただきましたご寄附は、募金箱・振込・手渡しなどで、37 口 214,323 円、当日寄付投票は、73,100 円、書き損じハガキ 113 枚でした。ほんとうにありがとうございました。このまちの身近な市民活動への応援として、7 団体 3 事業、2 高校に、合計 342,900 円を助成できました。



最後に、今回の助成事業を行うにあたり、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



みえNPOセンターの
ウクライナ支援募金に協力
15,563 円
ウクライナ大使館へ

発行元 (特)みえきた市民活動センター
事務局 〒511-0088 桑名市南魚町 86 めがね工房ごうじ内
TEL 0594-27-2700 FAX 0594-27-2733

かわら版特別号 2022 は 6 月頃
にお届け予定です。